

きいて・めもして・こたえよう

ほうそう いいん かい ばんぐみ せつめい  
放送委員会の 番組づくりの説明

なまえ  
名前

きこめあて ばんぐみ てじゆん  
聞くめあて 番組づくりの「手順（じゅんじょ）」と、それぞれの「役わり」  
を、分けてメモしましょう。

ことば てじゆん やく すうじ  
おとさない言葉：手順・役わり・数字

ほうそう  
放送が終わったら、開いて問題に答えましょう。

(1) ばんぐみをつく  
番組を作るとき、はじめにすることは何ですか。

(2) げん  
原こうは、どのように書くと言っていましたか。

(3) よ れんしゅう  
読む練習で、気をつけることは何ですか。○をつけましょう。  
ア できるだけ早口で読む

イ はやくはやく  
早口にならず、はっきり心をこめて読む  
ウ ちいこえ  
小さな声で読む

(4) ばんぐみ  
番組づくりの役わりとして、話に出てこなかったものはどれですか。○をつけましょう。  
ア しかいをする人

イ きかいをそうさして音楽を流す人  
ウ えひと  
絵をかく人

(5) ほうそうばんぐみ  
放送番組づくりについて、聞いてみたいことを「しつもの文」で一つ書きましょう。

### すすめ方

- ① 中央の点線で山折りにして、「めも」の面だけを表にする（問題を先に見せない）。
- ② この放送文を先生が読む（または用意した音声流す）。読む回数：1回。聞きながらメモを取らせる。
- ③ 放送が終わったらプリントを開き、メモを見ながら問題に答えさせる。

### 放送文

放送委員会に、新しく入った四年生に向けて、昼の放送番組の作り方を、説明します。番組を一つ作るには、いくつかの手順と、それぞれの役わりがあります。今日は、その流れを、しっかりおぼえてください。

まず、はじめにすることは、「何を放送するか」を、みんなで決める、会議です。曜日ごとに、テーマを決めます。たとえば、月曜日は、先生へのインタビュー、水曜日は、クイズ、金曜日は、音楽のリクエスト、というように、内容を計画します。

テーマが決まったら、次は、原こうづくりです。話す内容を、聞きやすいように、短い文で、書いていきます。読む練習も、大切です。早口にならないように、はっきりと、心をこめて読む練習を、本番前に、何度もします。

役わりの分たんも、大切です。しかいをする人、きかいのそうさをして、音楽を流す人、時間をはかる人。それぞれが、自分の役わりを、しっかり果たすことで、一つの番組が、できあがります。

放送は、聞いている人がいて、はじめて、意味があります。聞く人のことを考えて、分かりやすく、楽しい番組を、みんなで作っていきましょう。

### メモのれい

放送委員会の番組づくり（手順と役わり）

手順：①会議でテーマを決める（曜日ごと）→②原こうづくり（短い文）→③読む練習（本番前に何度も）

曜日のテーマ例：月＝先生インタビュー／水＝クイズ／金＝音楽リクエスト

役わり：しかい／きかいのそうさ・音楽／時間をはかる→それぞれ果たして番組完成

### こたえと かいせつ

#### (1) 何を放送するかを、みんなで決める会議

「はじめにすることは、『何を放送するか』を、みんなで決める、会議です」の部分です。

#### (2) 聞きやすいように、短い文で書く

「話す内容を、聞きやすいように、短い文で、書いていきます」と言っていました。

#### (3) イ（早口にならず、はっきり心をこめて読む）

「早口にならないように、はっきりと、心をこめて読む」と言っていました。

#### (4) ウ（絵をかく人）

役わりは「しかい」「きかいのそうさ・音楽」「時間をはかる人」でした。絵をかく人は出てきません。

#### (5) (例) 一つの番組を作るのに、どれくらいかかりますか。／きんちょうしませんか。

番組づくりに関係する「たずねる文（～ですか。）」になっていれば正解です。